※令和３年度以前入学生用

学校番号	324

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ(中進生)	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	改訂版　数学Ⅲ　（数研出版）						
副教材等	四訂版　クリアー数学演習Ⅲ　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

　この授業では入試問題演習やテーマ別演習を通して、数学 IA、ⅡB、Ⅲそれぞれの分野におけるより発展的な内容を学ぶことで、数学的技能の向上や、思考力の醸成を目的としています。
　扱う問題はより深く、複雑になりますが、しっかりと授業の内容を身につけることで、難関大の入試問題にも対応できる力を身につけることを目的としています。

２　学習の到達目標

・入試問題演習を通じて、より発展的な数学的技能を身につける。
・テーマ別演習を通じて、より発展的な数学的知識を身につける。
・授業全体を通じて、数学的思考力を向上させる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:数学的な見方や考え方	c:数学的な技能	d:知識・理解
観点の趣旨	より発展的な数学の問題に触れることで、それらに関心をもつとともに、今までの知識を使って正解を導き出そうとする。	より発展的な数学の問題に触れることで、複雑な条件設定の中から解法を見出す見方や考え方を身につけている。	より発展的な数学の問題に触れることで、数式の立式や、複雑な計算の処理の仕方を身につけている。	より発展的な数学の問題に触れることで、基本的な知識体系のほか、より複雑な定理や公式についても知識を身につけている。
評価方法	定期テスト 確認テスト 演習・発表等	定期テスト 確認テスト 演習・発表等	定期テスト 確認テスト 演習・発表等	定期テスト 確認テスト 演習・発表等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="2">前期</td><td rowspan="4">数学ⅠAⅡBⅢ総合的に問題を扱います。</td><td>・数学Ⅲの標準的入試問題の演習</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="4">a:数学の問題に取り組もうとする。
a:持っている知識や技能を用いて答えを導き出そうとする。
b:問題を解く上での発想や考え方が身につけている。
b:様々な解法のなかから、最も適切な解法を判断し、選択できる。
b:数学的な表現を用いて、論拠を示しながら、適切に答案をかくことができる。
c:問題文の条件を正確に数式化できる。
c:正確な計算技能を身につけ、正答を導き出すことができる。
d:問題を解く上での基本的な定理や公式などの知識体系を身につけている。
d:より高度な問題を解く際に必要となる発展的な定理や公式、解法等の知識を身につけている。</td><td rowspan="4">定期テスト
確認テスト
演習
発表等</td></tr>
<tr><td>・数学Ⅲの発展的入試問題の演習</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期</td><td>・テーマ別演習</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>・共通テストに向けた問題演習</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:数学的な見方や考え方
c:数学的な技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。